

事 務 連 絡
平成25年10月11日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

子宮頸がん予防ワクチン接種後の痛みの診療について

本年6月に開催した第2回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会において公表したとおり、厚生労働科学研究費事業として「難治性神経因性疼痛の基礎疾患の解明と診断・治療精度を向上させるための研究」を実施しております。

この度、本研究班の代表者である信州大学医学部内科（脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）の池田修一教授よりHPVワクチン接種後の副反応（主として痛み、しびれ、脱力など）について被接種者とそのご家族に対して適切な医療を提供するための診療体制の整備が整ったことから、別添のとおり「子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）接種後の痛みに診療について」が公表されましたので、業務の参考としていただけるよう情報提供いたします。

つきましては、管内市町村及び関係医療機関等に対しても情報提供していただきますようお願いいたします。